

新潟県信用保証協会 御中

## 他行借換依頼書兼確認書

住 所  
(依頼人) 法人名  
代表者名 印

私は、経営者を含めた保証人を提供している既往借入金について、取引金融機関に対し、保証人の解除を要請しております。

(借換金融機関名)

今般、取引金融機関との協議により、貴協会の「事業承継特別保証制度」による  
からの借入金をもって、次の【既往借入金の内容】に記載する (被借換金融機関名) からの借入金を決  
済することで保証人の解除を図りたく、ここに依頼いたします。

なお、信用保証料の返戻がある場合は、次の口座に送金願います。

【既往借入金の内容】※<sup>1</sup> ( 年 月 日現在)

既往借入金	借入日	当初借入額	現在残高	保証番号※ <sup>2</sup>	個人保証人の氏名
	年 月 日	円	円		
年 月 日	円	円			
年 月 日	円	円			
年 月 日	円	円			
年 月 日	円	円			
合 計			円		

※<sup>1</sup> 本制度で借り換える既往借入金の内容をご記入ください。借入金が極度取引による場合には、「当初借入額」には極度額、「現在残高」には、実際の借入残高をご記入ください。

なお、事業承継後の借入金及び保証人（個人に限る。）を提供していない借入金は対象外となります。

※<sup>2</sup> プロパー借入金（金融機関からの借入金のうち、信用保証協会の保証付きでない借入金）の場合は、貸付番号をご記入ください。

## 【信用保証料返戻口座】

金融機関名	種類	口座番号	口座名義人（加付）

この度、依頼人から経営者を含めた保証人の解除要請を受けた上記【既往借入金の内容】に係る融資金について、当金融機関では、保証人の解除が困難なことから、依頼人に対する (借換金融機関名) からの融資金により、同金融機関からの送金と同日付で完済処理をいたします。

なお、上記の融資金は、事業資金として貸し付けたものであり、返済条件を緩和していません。

また、依頼人を債務者とする不動産担保の設定状況は次のとおりです。

設定額	千円	抵当権・根抵当権	設定額	千円	抵当権・根抵当権
	千円	抵当権・根抵当権		千円	抵当権・根抵当権

## 【送金先】

送金指定口座 銀行 本店 種類  
信用金庫 支店 口座番号  
信用組合

口座名義人（加付）  
(別段の場合、送金先金融機関名)

年 月 日

金融機関本・支店名

代表者名 印